

7月号 No350

ぼらんていあだより

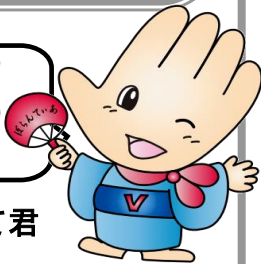
*** 今月の花 ***
トルコキキョウ

(すがすがしい美しさ、優美、希望)



ボランティア
は希望の
☆光☆

ぼらんて君



社協職員としては、
わたしたちが担当します！



栗本

松井

健康と福祉の相談窓口

高岡コミュニティセンターに設置！

豊田市社会福祉協議会は、平成 27 年度より『豊田市地域福祉活動計画』を推進し、その中で掲げた『身近な地区への(仮称)地域福祉コーディネーターの設置検討』を行ってきました。

この夏、地域により身近な「福祉全般の相談窓口」を設けていくことを目指し、先行的に高岡コミュニティセンターに設置することになりました。

どんな時に利用すれば良いの？

「高齢者」「子ども」「障がい者」等のそれぞれの相談窓口はありますが、『どこに相談すれば良いのか分からない…』ということがありましたら、お気軽にご相談ください。

また、「ボランティアをやってみたい、依頼したい」等のボランティア相談にもぜひお越しください。

「(仮称)地域福祉コーディネーター」って？

大きくは、2つの役割があります。1つ目は、世帯が抱える複合課題を必要な支援へつなげるコーディネート(個別支援)と、2つ目は支え合いの地域づくりを推進することです。



【個別支援】

地域の方から受けた相談に対応し、その課題や問題を関係機関やサービス等につなげ、課題を抱えるご本人と一緒に解決に向けて考えていきます。

★相談は無料です。

★訪問相談も積極的に行います！



【支え合いの地域づくり】

地域の方にとっての住みよい地域にするために、ご近所同士等のネットワークづくりを手伝います。

また、既存のサービスだけでなく、その他のサービス(市民活動等)を見つけたり、新たな担い手を育成することで、それらを必要とする方々につなげていきます。

相談



対象地区 竜神・若林・前林・若園 4地区

開設について

■時 期 7月3日(月)

■と ころ 高岡コミュニティセンター内 (豊田市高岡町長根 51)

■相談日時 毎週月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分

■連絡先 (0565)85-7720 (7月3日～)



「こども食堂」って知っていますか……！？



みなさんは「こども食堂」って聞いたことありますか？

現在全国に 300 か所以上あると言われているこども食堂。もともとは、経済的な事情などにより、家庭で十分な食事をとることができない子どもたちや親のために、無料または安価でバランスのとれたご飯をボランティアが提供し、みんなでお腹いっぱい食べたり、居場所を提供したりする「住民発」の取り組みです。最近では、核家族が増えているので、多世代交流を目的としているこども食堂もたくさんあり、形態は様々です。



平成 24 年に日本における子どもの貧困率が 16.3% であると発表されましたが、これは「6人に1人の子ども」にあたる数値です。

日本で……！？と驚くような数字が公表されたことを受けて、全国でこども食堂に関心が広がった経緯もあるようです。



愛知県においても複数のこども食堂が立ち上がっており、活動されています。次号では、県内や豊田市における取り組みを紹介させていただきます。

◎問合せ 豊田市社会福祉協議会 地域福祉課 電話:(0565)31-1294(日・月曜日、祝日休み)



教育介護ボランティアを募集します！



市内小中学校で実施されるキャンプ・自然教室・修学旅行等に参加する、介護が必要な子どもの付き添い・介助等を行っていただけるボランティアを募集します。

日にち・活動等

①	平成 29 年 9 月 21 日(木)	【小学校の遠足】 見守り、付添い、指示	性別 希望なし
②	平成 29 年 9 月 26 日(火) ～27 日(水)	【小学校の修学旅行】 車いすの介助、活動補助(トイレ、食事、入浴)	女性 希望
③	平成 29 年 9 月 27 日(水) ～28 日(木)	【小学校の修学旅行】 活動の補助、行動の見守り	男性 希望
④	平成 29 年 9 月 29 日(金) ～30 日(土)	【小学校の修学旅行】 活動の補助、行動の見守り	女性 希望

※10月～11月にも募集がありますので、詳細日程についてはお問合せください。

募集人数 各活動1名(先着順)

備考

- ・個人的な利用以外は、自己負担費用はありません。ただし、自宅から各学校までの交通費は、自己負担となります。
- ・必要な持ち物や服装等は、事前に各学校での打合せ時に連絡します。



問合せ・申込み パルクとよた(豊田市青少年相談センター) 佐伯 裕司
電話:(0565)32-6595 E-mail: palctoyota@city.toyota.aichi.jp



社協登録ボランティアグループを紹介します！



『豊田 地域猫の会』の代表・徳留さんと副代表・結城さんにお話を伺いました。

活動日、活動場所、活動内容について教えてください。

野良猫を地域猫として地域の方から適正に管理してもらう「地域猫の会」の普及と啓発を行っています。現在、豊田市内では 90 か所で活動を行い、野良猫が繁殖した地域で、地域の方が主体となって地域で管理をしています。トイレの設置や去勢手術に向けて地域の方々が動くことで、適切に地域猫として管理ができ、繁殖を止めることができます。こうした取り組みにより、生活環境の改善ができ、近隣トラブルの解決につながります。わたしたち「豊田 地域猫の会」は、『“ネコ”シエーター』として地域の方に必要性を訴えて交渉することや、地域猫活動地区の住民ボランティアへのアドバイスや実践サポートをしています。

活動を始めるきっかけについて教えてください。

12 年前に自宅の敷地内で拾った子猫(くうちゃん)を飼うようになり、野良猫と飼い猫の境遇の違いに気づきました。どうにかしたいと調べ、「野良猫が増えるきっかけを作ったのは地域であり、それにより困るのも地域、そのため解決するのも地域である」という「地域猫活動」の考え方に共感して、活動を始めました。



副代表・結城氏 代表・徳留氏

どんな時にやりがいを感じますか？

猫がのびのびと生活している姿を見るとうれしい。野良猫に石を投げる心無い人もいるが、この活動によって地域の人に理解してもらい、生活しやすい環境に変化していきます。

トラブルから始まる活動ですが、この活動を通して住民同士が仲直りしてくれることもあります。人も猫も安心して暮らせる幸せな地域社会を目指していきたいと思っています。

どんなメンバーを募集していますか？

現在、20～60 代の 32 名で活動しています。活動に興味のある方はぜひお問合せください！

◎問合せ 豊田市社会福祉協議会 ボランティアセンター(4ページに記載)



クイズコーナー

【問題】7月30日(日)は、「第49回 豊田おいでんまつり 花火大会」です。

では、日本で初めて花火を見た人は誰？

- ① 徳川家康 ② 織田信長 ③ 井伊直虎

★ヒント★日本に伝わったのは約 400 年前です。

☆クイズの正解は

「ぼらんていあだより9月号」にて発表します。

はがきにクイズの答えと必要事項を全てご記入のうえ、ご応募ください。

クイズの正解者の中から抽選で3名の方に「500円分の図書カード」をプレゼントします。

52 〒471-0877

豊田市錦町 1-1-1

豊田市社会福祉協議会
ボランティアセンター
「クイズコーナー」係

- ①クイズの答え
- ②氏名
- ③郵便番号・住所
- ④電話番号
- ⑤年齢
- ⑥職業
- ⑦「ぼらんていあだより」の入手方法
- ⑧「ぼらんていあだより」で取り上げてほしい内容、ご意見・ご感想など

7月末日締切(当日消印有効)

【5月号の正解】①子孫繁栄

柏の木の葉は、新芽が出てから古い葉が落ちます。新芽を子、古い葉を親に例えて「子どもが生まれるまで親は死なない」と考えたそうです。そこから「家系が絶えない」さらには、「子孫繁栄」と結びついたようです。

「ぼらんていあだより」はホームページでも閲覧することができます！

ボランティア作業・わくわくステージのお知らせ

豊田市福祉センター3階交流コーナーと1階ロビーでは、様々な催しを行っています。
どなたでも予約なしで参加することができます。お気軽にお越しください！



ボランティア作業

豊田市福祉センター3階交流コーナーにて行っています！

使用済み切手整理作業

(使用済み切手の周りを切るボランティア作業)

毎月第1木曜日

※7月は2回行います！

午前10時～正午

★7月6日(木)、25日(火)

★8月3日(木)

★9月7日(木)



ぼらんていあだより発送作業

(たよりを折って封筒に入れるボランティア作業)

毎月下旬(曜日不定)

午前10時～正午

★7月18日(火)

★8月23日(水)

★9月22日(金)



わくわくステージ

豊田市福祉センター1階ロビーにて行っています！

(社協登録ボランティアグループおよび個人による楽器演奏や歌、踊り等の芸能発表)

毎月第1木曜日 正午～午後0時30分

★7月6日(木)「福重孝(個人ボランティア)」さんによる『口笛演奏』と『セラピードック』

★8月3日(木)「優花」さんによる『J-POP 中心のギター・キーボードの弾き語り』

★9月7日(木)「高橋一敏(個人ボランティア)」さんによる『三味線演奏』



豊田市ボランティア連絡協議会からのお知らせ

すぐに役立つ実践講座 手話・要約筆記入門

■と き 第1回:9月5日(火) 第2回:9月12日(火) 第3回:9月19日(火) いずれも午前10時～正午

■ところ 豊田市福祉センター 34・35 会議室 (豊田市錦町 1-1-1)

■内 容 手話(第1・2回)、要約筆記(第3回)の基礎を学び、実践的にボランティア活動などで活かせることを目指します。

■対 象 豊田市在住・在勤で、全日程に受講可能な方

■参加費 500円(全日程通して) ■定 員 30人(先着)

■申込み 7月26日(水)午前9時から

豊田市社会福祉協議会 ボランティアセンター(下記参照)

募集中!



□■ ぼらんていあだよりに関するお問合せ ■□

社会福祉法人 豊田市社会福祉協議会 ボランティアセンター (豊田市福祉センター1階)

〒471-0877 豊田市錦町1丁目1番地1 ※日・月曜日、祝日はお休みです。

電 話 (0565)31-1294 FAX (0565)32-6011 メール vc@toyota-shakyo.jp

ホームページ <http://toyota-shakyo.jp/volunteer/>

「ぼらんていあだより」の発行には共同募金の配分金が使われています。

